

ライフスタイルへの提案！ 自産・自消
家庭用水耕キット 二機種を来春発売 ～協和株式会社～

水耕栽培メーカーの老舗である協和株式会社（大阪府高槻市 代表取締役 野澤 重晴）は、一般家庭のライフスタイルへの提案をコンセプトとした家庭向け水耕栽培キットの新商品を2013年春に発売する。

デザインの一新、機能アップに加え、屋外用4色、屋内用3色のカラーバリエーションもそろえる。

昨年の東日本大震災以降、ご家庭で自産・自消を楽しむ傾向が増えており、土を使用しない水耕栽培なら簡単に栽培が出来ることで注目されている。同社は今年の春にモニターモデルで「ジャックと豆の木コンテスト」を行い、童話に登場する豆の木の様に大きなトマトを初心者でも育てられる様子をホームページで紹介している。モニターモデルをグレードアップした新商品の「Sarah」（屋外用）は、液肥温度・濃度を表示できるモニターを標準で付属する。また、新規に開発した「Karen」はデザイン性を重視し、室内でもオシャレに使える葉菜・花栽培専用モデル。どちらのモデルも水耕初心者でも簡単に栽培できる。

【ジャックと豆の木コンテスト】

以下の写真はコンテスト参加者の実際の栽培の様子。

詳細は同社ホームページ専用サイトに掲載中。<http://www.kyowajpn.co.jp/hyponica/>



鈴なりのトマトの実



家庭でも大きな木のように育つトマト

【来春発売予定のモデル】

《Sarah：果菜・葉菜栽培 屋外仕様》

装置仕様

- サイズ：幅 63 cm x 奥行 36 cm x 高さ 33 cm
- 付属品：ハイポニカ液肥、
栽培パネル（果菜・葉菜）、
培地（果菜・葉菜）、水位計
- 監視モニター：液肥温度・濃度・湯水警報
- 販売予定価格：29,800円（消費税・送料別）



《Karen：葉菜栽培 屋内仕様》

装置仕様

- サイズ：幅 59 cm x 奥行 24 cm x 高さ 30 cm
- 付属品：ハイポニカ液肥、葉菜用栽培パネル
葉菜用培地、水位計
- 販売予定価格：9,200 円(消費税・送料別)



＜ハイポニカ水耕栽培について＞

協和(株)は1962年から水耕栽培の研究を開始、1966年から国内で水耕栽培プラントの販売を行っている老舗のメーカーで、1985年のつくば科学万博の政府館でトマトの放任栽培により一株から一万六千個の実をつけた【巨木トマト】を展示しました。この独自の栽培技術は国内外から多くの評価を受けています。

特に同社のシステムは全ての作物や生育時期において、肥料の成分や濃度を変えず、常に同一濃度、同一組成で栽培ができるため、自動化、省力化が容易であると同時に、土栽培では不可能とされる栽培技術の標準化が可能であることが大きな特徴です。

植物が生育する環境を安定に保つことで、生理状態を高レベルで安定し、土での栽培や他の水耕栽培と比べて生育速度が速く、品質が高く、収量も多い特長があります。



巨木トマト
一株から一万六千個の実

＜会社概要＞

- 【代表者】 野澤 重晴 (ノザワ シゲハル)
【設立】 1953年7月
【資本金】 9,600万円(グループ合計23億7千万円)
【事業内容】 プラスチック成型金型設計・製造、
・成型部品製造・販売
・水気耕栽培ハイポニカの設計・製造・販売
(URL) <http://www.kyowajpn.co.jp/hyponica/>

＜本件に関するお問い合わせ＞

ハイポニカ事業本部 広報担当
天野 督章 (アマノ トクアキ)
E-mail: t-amano@kyowajpn.co.jp
TEL: 072-685-1155 FAX: 072-685-7090